

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年5月10日

計画の名称	1 災害に強い、安全・安心なまちづくり					重点配分対象の該当						
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)		交付対象	武豊町								
計画の目標	下水道雨水整備を行い、災害に強い安全、安心なまちづくりを実現する。											
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場の地震対策実施率を0%(H21末)から33.3%(H27)に増加させる。 雨水ポンプ場の長寿命化計画策定率を0%(H21末)から33.3%(H27)に増加させる。 下水道による浸水対策達成率を0%(H21末)から74%(H27)に増加させる。 											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)						
① 雨水ポンプ場の地震対策実施率 耐震化または減災対策が行われている雨水ポンプ場数(箇所)/雨水ポンプ場数(箇所)				0.00%	9.00%	33.33%						
② 雨水ポンプ場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの雨水ポンプ場数(箇所)/長寿命化計画策定すべき雨水ポンプ場数(箇所)				0.00%	10.00%	33.33%						
③ 下水道による浸水対策達成率 概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha)/概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して浸水対策を実施すべき区域の面積(ha)				0.00%	74.00%	74.00%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,090百万円	A	1,081百万円	B	0百万円	C	9百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.8%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成28年度
武豊町建設部上下水道課内下水道部局において実施	公表の方法
	武豊町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A1 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
											H23	H24	H25	H26	H27				
1-A1-3	下水道	一般	武豊町	直接	武豊町	雨水	改築	上ヶ第1ポンプ場	ポンプ場耐震化	武豊町						53			
1-A1-4	下水道	一般	武豊町	直接	武豊町	雨水	改築	長寿命化計画策定	調査・検討	武豊町						27			
1-A1-5	下水道	一般	武豊町	直接	武豊町	雨水	改築	上ヶ第1ポンプ場	ポンプ場改築・更新	武豊町						276			
1-A1-6	下水道	一般	武豊町	直接	武豊町	雨水	新設	上ヶ排水区(浸水)	雨水管φ900 L=150m, □500×1600 L=1,500m	武豊町						168			
小計(下水道事業)											524								

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
										H23	H24	H25	H26	H27				
合計																		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益費	個別施設計画策定状況	備考
										H22	H23	H24	H25	H26				
1-C1-1	計画・調査	一般	武豊町	直接	武豊町	ハザードマップ	ハザードマップ作成	武豊町雨水対策におけるハザードマップの作成	港湾・地区名 武豊町						-			
合計											-							

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1	ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。	

D 社会資本整備円滑化地積整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
										H22	H23	H24	H25	H26				
										合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																		
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			<ul style="list-style-type: none"> 雨水ポンプ場の耐震補強工事の実施により、雨水ポンプ場内に従事する関係者の生命とポンプ施設の安定した運転を維持することが確保された。 長寿命化計画策定により、改築・更新工事の計画的な実施、コストの縮小が図られた。 浸水対策工事を進めた結果、内水氾濫被害の軽減が図られた。 															
II 定量的指標の達成状況			指標①（雨水ポンプ場の地震対策実施率）	最終目標値	33.33%	目標値と実績値に差が出た要因												
				最終実績値	33.33%													
			指標②（雨水ポンプ場における長寿命化計画策定率）	最終目標値	33.33%	目標値と実績値に差が出た要因												
				最終実績値	33.33%													
			指標③（下水道による浸水対策達成率）	最終目標値	74.00%	目標値と実績値に差が出た要因												
				最終実績値	74.00%													
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																		
3. 特記事項(今後の方針等)																		
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き雨水ポンプ場の耐震化及び改築・更新工事を進めていく。 																		

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

計画の名称	1 災害に強い、安全・安心なまちづくり	交付対象	武豊町
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		

